

2021年2月18日(木)

14:30▶17:00【開場14:00】

山口県立大学

北キャンパス2号館B401教室

地域を元気に！

コロナ禍での学生たちの挑戦

～令和2年度PBL実践報告会～

PBLは、「アクティブラーニング」の教育方法として、今非常に注目を集めています。

本報告会では、今年度県内大学の学生たちが、企業・地方公共団体等(PBL協力パートナー)と連携して取り組んだ事例の発表を行います。

地域に関心を持ち、チームで協議・提案し、実践していく過程で、どのような効果があったのか？

PBL実践報告会へ是非ご参加ください。

内容

●PBL 事業概要の説明

大学リーグやまぐち

地域貢献部会長 田中マキ子

(山口県立大学副学長)

●発表

PBL 協力パートナー

PBL 受講学生

株式会社 エス トラスト

株式会社 たむらホールディングス

徳山大学

(ゲストコメント 徳山商工会議所)

梅光学院大学

山口大学

山口学芸大学

(ゲストコメント NTT 西日本山口支店)

山口県立大学

(ゲストコメント 下松市)

山陽小野田市立山口東京理科大学

参加無料

(要申込)

先着 50 名

※申込締切日：2021年2月8日(月)

参加対象：

企業・地方公共団体等関係者、
大学・高校関係者、大学生等

主催：大学リーグやまぐち

お問い合わせ：

山口県立大学地域共生センター

〒753-8502 山口市桜畠3丁目2-1

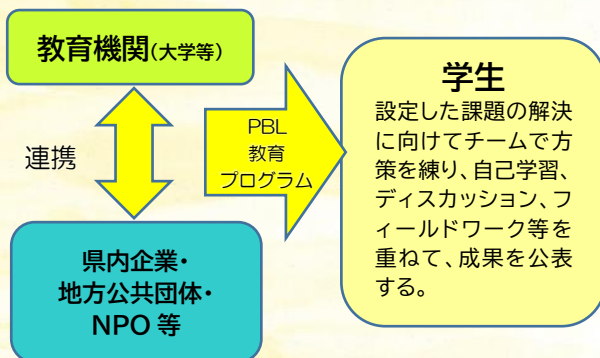
TEL 083-928-5622

地域を元気に! コロナ禍での学生たちの挑戦

PBL(Project Based Learning)とは?

企業や行政と教育機関が連携して取り組む課題解決型の教育プログラム。少人数グループで現代社会に起こっている課題に取り組む教育方法で、まず課題を見つけ、その課題を解決するための自学自習を行います。その後、グループ内でディスカッションやフィールドワークを行い、最後に課題解決に向けた提案や成果を発表するという一連の流れがあります。

学生が企業や行政等と地域の課題解決に向けたプロジェクトを実施することで、実社会で必要となる問題解決能力、コミュニケーション能力、チームワーク・プレゼン能力などを高めることにつながります。



会場のご案内



JRをご利用の場合

山口線 宮野駅下車 徒歩約 15 分

バスをご利用の場合

山口県立大前下車 徒歩約 10 分

参加申し込み方法

WEBにてお申し込みください。

以下の URL よりお申し込みください。

<https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/events/pbl20210218.html>

スマートフォンの方はこちらより
お申し込みいただけます。



新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について

- 当日はマスクを着用のうえ、ご来場ください。
- 受付時に検温を行います。37.5 度以上の発熱や風邪の症状がある方は参加をお断りさせていただきます。
- 手指のアルコール消毒、手洗いの徹底にご協力をお願いします。
- 会場内は常時換気を行い、座席は間隔を十分確保した上で設定しています。
- 会場内は寒暖差があります。衣類で調整できるようにしてください。
- 状況により開催中止になる場合がございますので、予めご了承ください。